

## 古屋拉致問題担当大臣記者会見要旨

日時：平成25年6月28日（金） 8:53～9:00

場所：内閣府本府1階118会見室

### 1. 発言要旨

おはようございます。

閣議の内容では特に私から報告することはございませんが、1点、数字の報告で、今度の国会で法案の成立率が84%という報告がありました。ただ、問責決議が出た結果、4法案、特にその中でも電気事業法の改正、あるいは生活保護法の改正、それからソマリア海域の日本船舶の安全を担保するための特別措置、こういった法案は残念ながら廃案になってしまいました。それは国益、あるいは国民生活という点でもちょっと残念だったなと思います。この法案が成立していれば、ほぼ90%ということだったというのをその報告を聞いて私は印象として思いました。

それから、私のほうから、30日に福岡市内で北朝鮮に拉致された日本人を救出する九州連絡協議会の主催によりまして北朝鮮人権侵害問題啓発集会というのが開会されますので、私も拉致問題担当大臣として出席させていただきたいと思っております。このような形で全国でこういった集会が行われるということは極めて拉致問題の解決に向けては好ましいことであります。

ちなみに先週は石川に行ってまいりましたが、全国の都道府県の拉致議員連盟が都道府県議会に39ありますので、残っている県についてもできるだけ早くこの組織が立ち上がるよう働きかけていきたいと思っております。これが1点目です。

それから、2点目は、皆さん御承知のように、拉致の可能性を排除できない案件、警察は864人ということで人数を具体的に発表しておりますが、今年3月に警察庁の中に「特別指導班」をつくって、1件1件点検をするように私から指示して、その作業が粛々と進んでいるところでございます。拉致の可能性を排除できない事案につきましては、引き続き北朝鮮との関連性を示す情報を含め、広く国民からの情報提供をやはり求めていく必要があるだろうということございまして、家族の同意が得られたものにつきましては、その事案であるとか、あるいは関係者の写真を都道府県警のウェブサイト公表させていただくことにいたしました。

今回掲載される事案を「警察庁重点情報収集事案」、こういう形でウェブサイトに掲載させていただきたいと思っておりますし、またウェブサイト以外の各種媒体を利用して、積極的に広報活動に努めるようにしていきたいと思っております。時期ですけれども、今日中に大体170人が「警察庁重点情報収集事案」として掲載させていただきたいと思っております。

また、今後家族の方々の御承認が得られるというもの等々につきましては、順次公開を進めていきたいと思っております。今回のこういった対応をとらせていただいた背景には、やはり拉致の可能性を排除できない事案に対する警察の強い意気込みとか覚悟を内外には

つきり示すとともに、北朝鮮に対する強いメッセージという意味合いも込められております。

今後ともやはり御家族や被害者のお気持ちを十分に受け止め、事態の全容解明に向けて、こういう形で国民の皆さんの更なる協力を得ながらいろいろな情報収集をしていくということに全力を挙げていきたいと思っております。そして、そのような形で警察をしっかり指導してまいりたいと思います。私からは以上であります。

## 2. 質疑応答

(問) 共同通信の江藤です。

今日にも弾道ミサイル破壊措置命令が解除されるという報道があるんですけども、そのことに関して受け止めを。

(答) これはずっと春先からそういう対応をしていたわけですけども、政府の判断としてそういう措置をとったということでありまして。それに尽きるというふうに思います。

(問) 今日解除すると。

(答) ちょっと時期的には私ちょっと承知しておりませんが、そういう方向であるということ承知をいたしております。

(問) 今後の北との影響というか、拉致の問題は。

(答) もう拉致に対する影響というよりはやはり我々はこの政府として、この拉致問題を絶対解決するという強い意思、こういったものをはっきり示していくということに尽きると思いますので、この制裁解除の問題とその直接の関係はあるということではないと思います。

(問) 会話のあらわれというか、3月ごろのような、状況がちょっと変わってきたと。

(答) 実際に北朝鮮のビヘイビアが春先のころから比べると、挑発的な言動というのがなくなってきました。それは客観的に見て北朝鮮の対応の変化と見てよろしいのではないのでしょうか。

(問) 朝日新聞の松井と申します。

ホームページでの公開の件ですけども、もう少し具体的にどういった、家族の了承を得られた情報というのは例えば名前とか場所、どういうふうに公開するのか、趣旨をお伺いします。

(答) 各都道府県の警察のホームページ上に公開していく。今日は、公開できるのは約170人ということですよ。

(問) それは順次了承が得られ次第どんどん増やしていく。

(答) 事前に了承をもらっています。

(問) 今は170人ですけども、更にまた了承が得られたらどんどん追加で増やして。

(答) そのことはあり得ます。

(以 上)